



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学 校 だ よ り

令和6年度3月号



【夢へ みんなで まっすぐに】

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。まもなく卒業式を迎え、小学部・中学部を卒業する皆さんは次の学部へ、高等部の皆さんは社会へと、それぞれ新しいステージへ進みます。そして、在校生の皆さんは、4月からは一つ上の学年へ進級します。これまで学んできたことを生かし、学び続け、夢に向かって頑張りましょう。

3月は、1年間の学びのまとめをする月です。4月には、大きなカバンを背負って歩くだけでも大変そうで、支えてあげたくなっていたA小1年生、先輩たちの中で緊張した面持ちで授業に参加していたB小1年生も、満面の笑顔で授業に臨んでいる様子から1年間の成長を感じます。皆、1年間の学習を無事修了することができたことが嬉しいですね。

校内を回っていると、様々な場面に出会います。「自分のやりたいことを伝えてくれるようになりました。」「落ち着いて座って給食をたくさん食べることができるようになりました。」「生徒たちで計画して卒業生を送る会をしました。」「プレゼンテーションソフトを使って探究した内容の発表ができました。」「児童生徒の成長を伝えてくれる先生の顔は、いつも輝いています。まるで自分のことのように誇らしげです。これからも一人一人の成長を喜ぶことができ、それを保護者の方と共有できる学校でありたいと思います。

卒業式、修了式には個別の指導計画（学習の記録）を持ち帰ります。お子様の成長を学校と共に喜び、次への意欲のために、お子様をしっかり褒めてあげていただければと思います。

保護者の皆様には、一年間大変お世話になりました。夢に向かってまっすぐに進む子どもたちが、さらに学びを広げ、深めて、ますます輝けますよう、今後ともご支援をお願いいたします。（校長 金島 一顯）



【コミュニティ・スクール】

2月25日（火）、第3回学校運営協議会を開催しました。

学校自己評価のアンケート結果や学校生活アンケート等について委員の方にご確認いただき、ご意見をいただきました。会の中で高等部職業コース2年生の生徒による接遇がありました。部屋の入り口で挨拶ができていたこと等など、参加者から褒めていただきました。代表生徒に委員の方から「夢は何ですか?」「学校生活で楽しいことは?」「現場実習の目標や感想は?」などの質問をいただき、一つ一つ誠実に答える姿も見えていただきました。



就労、環境・安全、福祉、教育の班別で、今年度の反省をもとに、令和7年度の取組を検討しました。どの班も地域の方々とともに、地域資源を本校の児童生徒のために活用していただきながら、地域に貢献していく方向で、毎年、グレードアップしています。委員の方々からは、本校のミッション「生涯にわたって豊かに生活できる児童生徒の育成」について、「自分の良さの自覚の大切さ」や「担当が一人で抱え込むのではなく、チームで…」など、今後の学校運営の大切な点をご示唆いただきました。コミュニティ・スクールが発足して3年経ちました。「まきびカフェ」「プランターの配付」「駅前やふれあい公園の花壇の管理」「作業製品の販売」「地域での現場実習」「真備・船穂総おどり」への参加等の更なる充実とともに、箭田小学校での学校間交流・真備中学校との学校間交流など、新しい取組がありました。令和7年度も、恵まれた地域資源を生かして、児童生徒が日々の学習で培った力を校外で発揮し、自信をつけるとともに、地域貢献を通して地域とともに学び合い支え合い生かし合う学校運営を行っていききたいと思います。（副校長 中園 陽子）